

関東甲信越ブロック会

総会を開催!!

ACTIVE KUMIAI



熱心に聞き入る参加者の皆さん

山梨県スポーツ専門店協同組合(神山利秋理事長)は、去る9月15日に笛吹市石和町「ホテル慶山」において、日本スポーツ用品協同組合連合会(JSERA)関東甲信越ブロック会総会を開催した。

1都9県からメーカー・卸ブロック関係者の多くの出席のもと開

催された総会では、各県の理事長より、現在組合が実行している事業、これから取り組みたい事業等を率直に発表してもらうなど、活発な意見交換を行った。

その後、「IT革命時代、スポーツ店はどう生き残るか!」というテーマでスポーツビジネスサポート浪川寿夫講師による講演会が行われた。浪川講師によると、スポーツ業界も景気後退の足音が聞こえてきており、地域スポーツ店は本当に生き残りのための経営活動が求められている。大型店の攻勢などもあるが、地域スポーツ店が生き残るために競争すべきは、大型店や競合店ではなく、我々の「顧客」である。そのためには、徹底した顧客志向を貫くことが大切で、まず、第1は自店を変革(チェンジ!)する。それは、経営方針の変革、経営体制の変革、販売方法の変革、仕入・品揃えの変革、店舗の変革など、さまざまな角度から、これらの自店のあり方を問い直す。第2に経営構造を変える。売上が上がらない、利益が取れないという体質では未来はありえない。売上を上げるためには、顧客にお店に来ていただくためには、どんなことが必要かなど、5年先、10年先に行き残っていくための話しがあった。

講演会終了後に行われた懇親会では、中央会内藤悦次会長が駆けつけ激励の言葉を述べた他、参加者約70名がそれぞれ交流を深め、始終和やかな雰囲気が進められた。



会場風景